

令和6年4月

大阪市住吉区長 様

一般財団法人大阪市コミュニティ協会
理 事 長 大 垣 純 一

令和5年度 大阪市立住吉区民センター
事業報告書

大阪市立住吉区民センター基本協定書第34条にもとづき、下記の通り報告いたします。

記

別添のとおり

以上

＝ 目 次 ＝

1. 施設概要
2. 指定管理者
3. 管理運営の成果・実績
 - (1) 年度別
 - (2) 月別
 - (3) 部屋別
4. 管理収支状況
5. 自主事業
6. 管理運営
 - (1) 管理体制
 - (2) 貸館運営業務
 - (3) 平等利用の確保
 - (4) 安心・安全な施設環境の提供
 - (5) 研修の実施
 - (6) 利用者・区民ニーズの把握および改善例
7. 利用促進
 - (1) サービス向上
 - (2) 利用促進
8. 地域との連携や市民、NPO法人等との連携・協働
 - (1) 受託施設との連携
 - (2) 地域・市民団体との連携
 - (3) その他の取組み
9. 個人情報保護・情報公開・人権問題の取り扱い
 - (1) 個人情報保護
 - (2) 情報公開・人権問題の取り扱い

1. 施設概要

施設名	大阪市立住吉区民センター		
所在地	大阪市住吉区南住吉3-15-56		
施設規模	構造	センター棟	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造、鉄筋コンクリート造）地上3階建
		図書館棟	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階建（1階は住吉図書館）
	延べ床面積	5,840㎡（センター棟：4,491㎡、図書館棟：1,167㎡、区役所等との共用：182㎡）	

主な施設

センター棟	大ホール	音楽会、演劇、式典、講演会等
	小ホール	音楽会、演劇、式典、講演会、各種団体総会等
	控室 1	ホール使用者用控室、会議等
	控室 2	〃
	控室 3	〃
	控室 4	〃
	事務室	指定管理者用事務所スペース
	区民ギャラリー	区民による作品展示等
	屋上庭園	鑑賞緑地
図書館棟	和室	茶道、着付け教室等
	アトリエ兼工作室	絵画、工作、陶芸等の制作等
	スタジオオ	音楽活動の練習等
	調理実習室	調理実習、実習後の試食等
	集会室 1	会議等
	集会室 2	〃
	集会室 3	〃
	集会室 4	ダンス、体操、会議等
	プレイルーム	施設利用者の子どもの遊び場
	交流スペース	地域団体等区民の交流・作業の場
	情報コーナー	各種チラシ・ポスターの掲示板
	屋上庭園	鑑賞緑地
その他	空中歩廊	センター棟と図書館棟の連絡通路

2. 指定管理者

団体名	一般財団法人大阪市コミュニティ協会
主たる事務所の所在地	大阪市中央区船場中央1丁目3番2-302
代表者	理事長 大垣 純一
担当部署	住吉区支部協議会
業務責任者	澤西 恒久
連絡先	06-6694-6100

3. 管理運営の成果・実績

成 果 指 標	施設利用率	利用者満足度
数 値 目 標	72.59%	86.00%
年 度 実 績	60.55%	96.00%
達 成 率	83.41%	111.63%

(1) 年度別

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	前年対比
開館日数（日）	359	359	360	100.2%
利用者数（人）※1	177,648	275,494	273,752	99.4%
施設利用率（%）	44.6%	55.9%	60.6%	108.4%
利用料収入（円）※2	17,400,250	15,865,837		

※1 利用人数、施設利用率は、控室を除く数値 ※2 利用料収入は、控室を含む数値

(2) 月別

	開館日数	利用者数※1	施設利用率※1		開館日数	利用者数※1	施設利用率※1
4月	30	24,457	52.7%	11月	30	32,629	65.2%
5月	31	15,227	48.4%	12月	28	22,053	59.8%
6月	30	17,062	54.6%	1月	28	27,017	65.1%
7月	31	31,359	70.9%	2月	29	26,456	64.7%
8月	31	18,655	57.8%	3月	31	17,358	64.2%
9月	30	13,164	56.0%	年間合計	360	273,752	60.6%
10月	31	28,315	67.8%				

※1 利用人数、施設利用率は、控室を除く数値

(3) 部屋別

	令和3年度	令和4年度		令和5年度目標値	令和5年度	達成率
大 ホール	58.6%	75.3%		73.33%	67.6%	92.2%
小 ホール	32.7%	46.5%		56.85%	49.5%	87.0%
集会室 1	64.6%	77.1%		80.19%	81.7%	100.6%
集会室 2	60.1%	74.2%		82.78%	78.7%	95.1%
集会室 3	61.2%	73.5%		80.74%	81.0%	100.4%
集会室 4	66.3%	79.7%		87.78%	81.0%	92.2%
和 室	39.0%	41.4%		63.33%	47.0%	74.2%
アトリエ工作室	21.4%	36.0%		71.11%	45.2%	63.6%
スタジオ	10.0%	15.4%		55.00%	31.0%	56.3%
調理実習室	31.7%	40.0%		74.81%	42.3%	56.5%
合 計	46.6%	55.91%		72.59%	60.5%	83.4%

※別紙参照（R5年度収支報告書）

4. 管理収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	31,581,000	36,853,336		
	計画	31,581,000	31,581,000		
利用料金収入	実績	22,666,770	19,801,737	2,277,770	ポスティングなどの営業活動をおこない利用促進をおこなったため。 （空調特例還付も含む）
	計画	20,389,000	20,262,000		
利用料収入 （還付）	実績	-2,252,480	-696,880	-1,452,480	8～12月にホール空調が故障し、特例還付をおこなったため。
	計画	-800,000	-800,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	6,658,540	4,854,490	471,040	新規講習会の立ち上げやポスティングなどの営業活動をおこなったため。
	計画	6,187,500	5,787,500		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	25,856,093	24,632,086	858,800	最低賃金が上昇したことや施設利用者や自主事業参加者が増加し、スタッフを増員する必要があったため。
	計画	24,997,293	23,964,354		
物件費	実績	29,305,172	31,155,503	3,277,242	光熱費の高騰が主な要因。節電等、コスト削減のための努力をおこなっていたが、光熱費の高騰、空調の故障などの要因が重なり大幅な支出増となった。
	計画	26,027,930	25,861,695		
その他支出 （自主事業支出）	実績	3,493,343	2,592,017	287,953	新規講習会の立ち上げなどにともない支出も増加したため。
	計画	3,205,390	3,264,900		

※別紙参照（R5年度収支報告書）

5. 自主事業

下記の自主事業を企画・実施した。

既存の事業に加え、新規の講習会を開講、事業の見直しを行い、区民の健康増進や区民センターでつながる機会を提供することで地域コミュニティの活性化に貢献した。

<開催実績>

○講座

講 座 名		実施日	延べ参加者数
新 規	やさしい健康バレエストレッチ	通 年 (4月～3月)	408 人
	健康バレエストレッチ (月・木)		1056 人
	癒しのリラックスヨガ		816 人
	太極拳 A		348 人
新 規	太極拳 B		310 人
新 規	はじめてのウクレレ教室		263 人
	コミュニケーション英会話入門		339 人
	健康ダンスストレッチ		590 人
新 規	健康ヨガ&ピラティス		516 人
新 規	大人のピアノ教室		180 人
新 規	FREESTYLE ダンスレッスン		120 人
	住吉区民合唱団		527 人

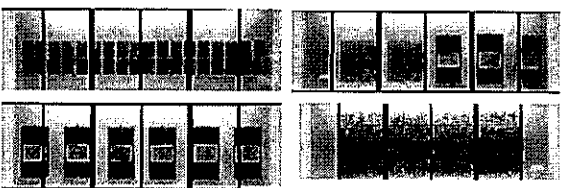
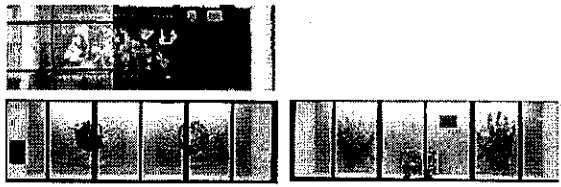
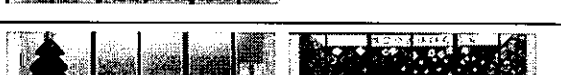
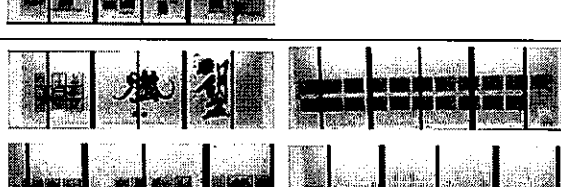
○イベント

事 業 名	実施日	延べ参加者数
ドレミコンサート	4 月	230 人
ほろ酔い寄席	6・10・2 月	304 人
謎解きはランチのあとで	7 月	47 人
こどもらくご体験教室	8 月	78 人
親子で救命入門コースをまなぼう	8 月	8 組 16 人
ドレミコンサート_ロビーコンサート	11 月・3 月	18 人
音楽のおもちゃ箱 ～親子でクラシック～	1 月	266 人
ウクレレ教室_ロビーコンサート	3 月	20 人

○その他

季節のかざりつけ	通 年 (4月～3月)	
自習室	7～8 月	28 人
コピーサービス	3 月～	
指定管理者備品の貸出	通 年 (4月～3月)	

○区民ギャラリー【目的事業】

	出展者	内容	
4月	大阪府教育センター附属高等学校		
5月	東よさみ幼稚園		
6月	阪南高校		
7月	墨江丘中学校		
8月	住吉幼稚園・墨江幼稚園		
	住吉区役所		
9月	住吉幼稚園・墨江幼稚園		
10月	NPO 法人すみよし歴史案内人の会		
11月	住吉保育所		
12月	ひまわり学童クラブ、こぐま保育園		
1月	東粉浜幼稚園		
2月	NPO 法人すみよし歴史案内人の会		
3月	大阪府教育センター附属高等学校		

6. 管理運営

(1) 管理体制

職員計 15 名(統括責任者 1 名、副統括責任者 1 名、職員 2 名、運営スタッフ 11 名) で、運営に支障をきたさないよう、供用時間内は 3 名以上で運営を行った。

(2) 貸館運営業務

①年間(事業)計画策定

大阪市立住吉区民センターにかかる事業計画書を策定した。

②施設利用の申込手続き、利用方法諸手続きの説明

利用者に丁寧な説明を行い、受付時には申込内容の確認を毎回実施した。また、ホール誓約書等利用にあたって必要な誓約書を提出いただいた。受付後は申込内容の再確認を行うなど、正確かつ円滑に業務を遂行した。優先利用については、住吉区役所が定める大阪市立住吉区民センター使用許可等にかかる取扱要綱に則り、適切に取り扱った。

③使用許可の認定並びに使用許可書交付業務

区役所附設会館予約システムを使用し、使用許可の認定、使用許可書の交付業務を行った。

④利用料金の収受・還付・減免

区役所附設会館予約システムを使用し、利用料金の収受、還付手続き、減免措置を行い、収受した利用料金については適切に管理し、翌日には銀行に預け入れを行った。また還付手続きにおいては、還付に支障をきたさないよう、十分な現金を準備して適切に対応した。減免については、住吉区役所が定める住吉区役所附設会館利用料金減免規程に則り適切に取り扱った。

⑤諸設備・機器・備品の管理・貸出・点検立会・補修指示等業務

利用者が快適に施設・設備を使用できるよう、諸設備・機器の管理点検を行い、軽微な不具合が見られた場合は直ちに補修を行った。

⑥防火管理業務

消防計画を作成し、大阪市消防振興協会の指導のもと、自衛消防訓練を実施した。

⑦労働安全衛生推進業務

利用者の安全確保と防災並びに事故等の緊急事態へ対応した。

⑧複合施設としての管理業務及び調整業務

当館は、住吉区役所・住吉図書館との複合施設であることから、各所との適切な連絡調整・連携を行った。

⑨大・小ホール空調故障にかかる対応

大・小ホール空調故障のため、区役所と相談の上、次のとおり対応を行った。

8 月	利用者：空調誓約書提出、スポットクーラー、扇風機の設置 / 未使用者：還付特例措置
9 月	利用者：空調誓約書提出、スポットクーラー、扇風機の設置 / 未使用者：還付特例措置
10 月	利用者：空調誓約書提出、スポットクーラー、扇風機の設置 / 未使用者：還付特例措置
11 月	利用者：空調誓約書提出、スポットクーラー、扇風機の設置 / 未使用者：還付特例措置
12 月	利用者：空調誓約書提出、スポットクーラー、扇風機の設置 / 未使用者：還付特例措置

(3) 平等利用の確保

①高齢者、障がい者への配慮

年齢や性別、障害の有無によらず、気持ちよく利用いただけるよう、ほじょ犬マーク・筆談マークを掲示した。また、点字ブロックの動線の確保、度数の異なる老眼鏡や貸出用車いすの設置を行った。また、あいさつや声かけにより、気軽に話しやすい雰囲気づくりにスタッフ全員で取り組んだ。

②平等利用を確保するための情報提供

広く区民に施設を知っていただくため、ホームページにおいて、施設の空室状況の公開や自主事業の開催案内、SNS や屋外掲示板（区役所敷地北西角）で自主事業の告知を行った。「利用案内」や「すみよしタイムズ（情報紙）」「自主事業チラシ」については、区内・区外各施設への配架を行い、広く情報提供に努めた。

(4) 安心・安全な施設環境の提供

利用者の安全確保のため、開館時間内はスタッフが定期的に館内を巡回し、危険箇所ならびに改善を要する場所の点検や、不審者・迷惑行為の防止に努めた。特に、迷惑行為発生時には現場を確認し注意を行うとともに、状況によっては、警察への通報を行うなどして、適切な対応を行った。

①仕様書に定められた下記の点検業務に関しては、再委託により適切に実施した。

点検業務

点検項目	内容	回数
舞 台 音 響 設 備	大・小ホール音響・映像設備の点検	年 2 回
舞 台 照 明 設 備	大・小ホール照明設備の点検	年 2 回
舞 台 吊 物 設 備	大・小ホール幕、緞帳、反響板等の点検	年 3 回
可 動 観 覧 席	大ホール可動席の点検	年 2 回

修繕・補修

施設設備を快適に利用いただくために、以下の通り修繕を実施した。

月	場所	内容
5月		グランドピアノ（C7）ダンパーペダル修繕
6月	小 ホール	座席背裏ビス締め（ビス抜け落ち8か所修繕）
7月	大 ホール	操作卓部品交換（ブザーが鳴らない）
8月	ス タ ジ オ	ドラムペダル新品交換
9月	小 ホール	入口扉修繕
10月	セ ン タ ー 棟	地下ビット水抜き
	大 ホール	観覧席扉修繕、男子トイレ鍵修繕、音響修繕
	小 ホール	調整室にある録音機修繕
	集 会 室 4	拡声装置扉修繕
	調 理 実 習 室	棚の扉修繕
	控 室	洗面所の修繕、扉ハンドル修繕
11月	大 ホール	下手通路扉の修繕
	セ ン タ ー 棟 2 階	機械室扉の修繕
12月	セ ン タ ー 棟	看板の修繕
	控 室	空調設備からの水漏れ修繕
	屋 上	ホール空調設備（2号機）ファンの修繕
	大 ホール	吊物機構の修繕
1月		グランドピアノ（C7）ダンパーペダル修繕
2月	屋 上	ホール空調設備プロペラの修繕
	セ ン タ ー 棟 事 務 所	非常放送設備の蓄電池交換
3月	大ホール・小ホール	客席電球交換
	セ ン タ ー 棟	地下ビット火災報知器修繕、通路誘導灯バッテリー交換、自動扉部品取替

(5) 研修の実施

区民センター管理者として随時必要な研修を実施し、スタッフの資質や能力の向上ならびに利用者へのサービス向上に努めた。

研修課題	内容	実施時期
接 遇 研 修	施設で働く職員としての心構えなど、CS コミュニケーション向上のためのノウハウの習得	11 月
電 話 対 応 研 修	電話対応におけるマナー向上	12 月
人 権 研 修 (オ ン ラ イ ン)	人権の重要性や多様性についての知識の習得	8 月・3 月
ユニバーサルマナー研修	車椅子乗車体験、視覚障がい者体験、高齢者疑似体験	10 月・11 月・12 月
情報セキュリティ研修 (オ ン ラ イ ン)	情報セキュリティ対策に関する知識の習得	3 月
新 規 採 用 者 研 修	施設・館内規則、区役所附設会館等予約システム研修	新規採用時
消 防 訓 練	地震、火災に備えた避難、通報訓練および負傷や急病等に対する応急措置、救命処置	12 月・3 月
そ の 他	管理職研修、中堅職員研修、ファシリテーション研修、防火管理者講習会、上級救命講習、普通救命講習	適宜

(6) 利用者・区民ニーズの把握および改善例

①区民センター利用者を対象に、利用者アンケート（満足度調査）を 2 回実施した。

総合的な満足度については、「満足」との回答 が約 96%、「不満」と回答したのは約 4%であった。

○実施期間：令和 5 年 10 月 1 日～10 月 31 日

回答数：101 件

	満足	不満	未使用
施設の設備について	62.2%	14.4%	23.3%
スタッフの対応	97.9%	2.1%	
施設の清掃状況	89.5%	10.5%	
総合的な満足度	96.4%	3.6%	

○実施期間：令和 6 年 2 月 1 日～2 月 29 日

回答数：101 件

	満足	不満	未使用
施設の設備について	65.6%	8.3%	26.0%
スタッフの対応	100%	0%	
施設の清掃状況	87.4%	12.6%	
総合的な満足度	95.6%	4.4%	

②令和 5 年度利用者からのご意見・要望をもとに改善を実施した事例

ご意見・要望	改善内容
自習室を開催してほしい。	自習室として夏休み限定で、空いているアトリエ工作室を学生対象に貸出した。
図書館棟のプロジェクターが古いので新しくしてほしい。	図書館棟のプロジェクターが古いので、プロジェクターを新しく購入した。
インターネットで直近の予約ができるようにしてほしい。	会議室等の予約期間を変更した。 2 週間以内をのぞく 6 ヶ月先まで → 3 日以内をのぞく 6 ヶ月先まで 調理実習室の予約期間を変更した。 2 ヶ月以内をのぞく 6 ヶ月先まで → 3 日以内をのぞく 6 ヶ月先まで
(図書館棟に) 利用時間まで座って待てる場所をつくってほしい。	図書館棟の共用スペースにベンチを設置した。

7. 利用促進

(1) サービス向上

①快適な利用環境の提供

○清潔な利用環境の維持

清掃業者との委託業務契約を継続し、清潔な利用環境の維持に努めた。また、館内巡回を励行し、利用後の点検・清掃を行った。利用者アンケートでも「施設の清潔さ」について88.5%の利用者が「満足」と回答した。

②ホスピタリティーある利用者対応

○区民からの問い合わせ対応

複合施設である区民センターには施設への問い合わせだけでなく、区役所、図書館についての問い合わせも多数ある。それらの問い合わせに対して「広報すみよし」や区ホームページ等で情報を収集し、速やかに案内できるよう努めた。

○挨拶励行、制服着用

スタッフからの積極的な挨拶を励行し、スタッフであることが利用者から容易に見分けられることができるように名札や制服を着用し、利用者がスタッフに声をかけやすい雰囲気づくりに努めた。

○季節に応じた館内装飾

センター棟ロビーにて、五月人形、ハロウィン、クリスマス、正月飾り、ひな人形等の季節の飾り付けを行い、多くの区民に楽しんでいただいた。

③利便性の向上

○インターネット予約マニュアルの作成

インターネット予約が増えたことにより、ホームページよりインターネット予約マニュアルがダウンロードできるよう随時追加し対応した。

○施設紹介動画の作成

下見や問い合わせが増えたこともあり、「施設紹介」「最寄駅からの行き方」「インターネット予約の使い方」などの動画を作成した。

○コピーサービス

区民センター利用者や区役所利用者など、コピーの依頼が増えたためコピーサービスを提供した。

④センター利用者の活動支援

○区民センターで活動されている団体や教室の案内を市民活動PRコーナーとして、教室の案内をセンター棟1階図書館棟2階の掲示板にて掲示した。また、センター棟ロビーに専用のラックを設け、チラシの掲示板にて掲示・配架を行った。

(2) 利用促進

①ホームページ、SNSの活用

ホームページで自主事業を掲載し広く区民に情報発信。また、SNSの特徴である即時性を活かし、区のイベント開催などに関する情報提供を行った。

※3月末時点 X (Twitter) フォロワー数：1,147人、Instagram：884人、Facebook：640人

②近隣への広報

ホームページやSNSをご覧になれない方にも区民センターの活動を知っていただくため、施設情報紙「すみよしタイムズ」を作成し、センター棟ロビーでの配架や近隣へのポスティングを行い、自主事業や区民センターの紹介を行った。

③区広報紙の活用

区広報紙「広報すみよし」にて自主事業の開催告知を行い、利用促進につなげた。

8. 地域との連携や市民、NPO 法人等との連携・協働

(1) 受託施設との連携

弊社が指定管理者として管理運営する各施設と連携し、広報活動や自主事業の企画、協力などを行った。

(2) 地域・市民団体との連携

①『交流スペース』（4月～3月）

区民の自由な情報交換、市民活動やボランティアの相談・告知ができる場として、住吉区ボランティア市民活動センターならびに同センター登録ボランティアグループ『きずな』と協働で交流スペースを運営した。また「住吉区ボランティア・市民活動センター運営委員会」に運営委員として出席し、交流スペースの活性化に務めた。

②『ドレミコンサート／ドレミコンサート_ロビーコンサート』（4月15日、11月14日、3月5日）

住吉区を中心に活動するママさん吹奏楽団マムズウインドオーケストラ クローバーと連携し、0歳から参加いただける無料のコンサートを開催した。

③『こども de すみ博 2023』『すみ博 2023』（5月5日、10月21日、22日）

すみよし博覧会実行委員会と連携し、ジャンボすみよしかるたの運営サポートし、すみよしかるたの普及啓発に努めた。

④『すみよし区民まつり』（10月28日）

すみよし区民まつり実行委員会と連携し、区民まつりの開催告知等をギャラリーで行い、コミュニティの輪を広げる機会を提供した。また、住吉消防署「住吉区防火・防災図画展」には、センター棟西側のガラス面を提供した。

⑤『職場体験』（11月9日～10日）

三稜中学校と連携し、職場体験を3名受け入れた。

⑥『すみよし区文化フェスティバル』（2月17日）

「つながれ！ひろがれ！地域の輪」をテーマに、地域の皆さんでつくりあげる文化イベントとして、すみよし区文化フェスティバルを開催した。また、すみよし文化フェスティバル実行委員会に実行委員として出席し、ステージ運営の一員として担った。

(3) その他の取組み

①大規模イベントが開催される場合は、近隣商業施設に迷惑が及ばないよう、主催者側にて公共交通機関での来場を呼びかけるとともに、近隣商業施設へ事前に開催告知を依頼した。

②『花苗の提供』（6月、12月）

花さかすみちゃんボランティアから花苗を提供いただき、センター棟前のプランターの植え替えを行った。

③『笹の提供』（7月）

長居保育園から笹を提供いただき、センター棟事務室前の季節の飾り付けを行った。

④『心肺蘇生用訓練人形・AED トレーナーの貸出』（8月17日～18日、11月10日）

墨江丘中学校から心肺蘇生用訓練人形・AED トレーナーの貸出をいただき、「親子で救命入門コースをまなぼう」「スタッフを対象とした普通救命講習」「職場体験」を実施した。

9. 個人情報保護・情報公開・人権問題の取り扱い

(1) 個人情報保護

施設使用申込書等の個人情報記載の書類に関しては、施錠可能なキャビネットに収納し適正に管理・保管を行った。
また、全スタッフを対象にした個人情報保護に関する研修を実施した。

(2) 情報公開・人権問題の取り扱い

スタッフに対する社内研修を実施し、情報公開・情報セキュリティ、人権・ハラスメントの取り扱いについて、理解を深めた。

令和5年度 人材開発実践・参加記録一覧

月日	研修区分	区分	研修テーマ	講師・研修方法	会場	研修時間	受講人数
4月10日 ～4月11日	人権研修	①	女性、高齢者、障がい者、外国人の人権	研修方法：あらかじめ作成した資料を基にグループワーク	東淀川区民会館	60分	11名
6月19日 ～7月7日	人権研修	②	第1回人権啓発基礎講座	講師：大阪企業人権協議会サポートセンター 員 芝本 正樹 氏 研修方法：講義（オンライン）	—	約80分	73名
6月19日	人権研修	③	外国人コミュニケーション（エンパワメント）	講師：NPO法人えんぱわめんと/ES 北野由貴 氏 研修方法：オンラインコンディショニングの解説等	—	120分	1名
6月30日	人権研修	④	映画「ほけますからよろしくお調べします～お母さん～」	映画視聴	大正区民ホール	90分	1名
7月12日	人権研修	⑤	第2回人権啓発基礎講座	講師：阿久津 麻穂子 氏 研修方法：講義（対面）	阿倍野区民センター	150分	3名
7月22日 ～7月29日	人権研修	⑥	「障害のある人と人権～誰もが生きやすい社会をつくるために～」	研修方法：YouTube配信者チャンネル動画を活用したOIT	—	30分	9名
7月29日	人権研修	⑦	城東区全体こども人権映画会	研修方法：映画「ズートピア」	城東区民センター	120分	6名
8月7日 ～8月25日	人権研修	⑧	第1回人権啓発スキルアップ講座	講師：芝本 正樹 氏 研修方法：講義（オンライン）	—	120分	6名
8月19日	人権研修	⑨	認知症について	映画鑑賞と認知症支援コーディネーターの語	住之江区御崎福祉会館	120分	3名
9月2日	人権研修	⑩	マイクログレッションについて知るうし	講師：北川知子 氏	堺市東区民センター	150分	3名
9月15日	人権研修	⑪	障害者人権啓発講座	講師：新田 英理子 氏 北口 実成 氏 研修方法：講義（対面）	エール・おおさか	190分	2名
10月10日 ～10月24日	人権研修	⑫	障害者人権啓発講座	講師：新田 英理子 氏 北口 実成 氏 研修方法：講義（オンライン）	—	190分	4名
10月31日	人権研修	⑬	労務・人権啓発講座（Aブロック）	講師：大崎 孝生 氏 島野 龍典 氏 研修方法：講義（対面）	北区民センター	165分	2名
11月6日 ～11月24日	人権研修	⑭	労務・人権啓発講座（Cブロック）	講師：松波 めぐみ 氏 植山 茂子 氏 研修方法：講義（オンライン）	—	160分	24名
11月25日 ～12月28日	人権研修	⑮	区民啓蒙 人権啓発ビデオ ・「ベティの色彩」 ・「インターネットと人権 ～障害者にも障害者にもなるために～」 (3/4) 【ドラマ 障がい者人権啓発をインターネット上に公開してしました事件】（字幕あり） ・「外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる～」 (3/5) 【ドラマ 障がい者で見られる差別や差別】（字幕あり） ・「わたしたちが伝えたい、大切なこと ～アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～」 (2/4) 【手紙を読むことはありますか】（字幕あり）	研修方法：オンライン（動画視聴）	—	約30分	10名
12月1日 ～12月31日	人権研修	⑯	にし人権啓蒙	研修方法：講義（対面・オンライン）	西区民センター	90分	71名
12月2日	人権研修	⑰	平野区人権フェスティバル	講師：熊澤千草 氏 研修方法：講義（対面）	平野区民センター	120分	20名
12月4日 ～12月24日	人権研修	⑱	労務・人権啓発講座（Bブロック）	講師：村上 ひとみ 氏 中村 聖人 氏 研修方法：講義（オンライン）	—	160分	35名
3月11日 3月15日 3月16日 3月19日	人権研修	⑲	大阪市人権啓発推進員 情報共有研修	講師：土井本真澄子氏/大正区 若山崇子氏/東淀川区 伏見区民センター/東淀川区 伏見区民センター/東淀川区 研修方法：各回1～2名の事前報告を聞いた あと、グループに分れて意見交換を交換。 最後にグループの意見を発表し共有。 ・全4回アシリテーターとして参加	3区在室の情報センターホール 伏見区民センター 伏見区民センター大ホール	各回120分	1名
1月18日	人権研修	⑳	労務・人権啓発講座（Dブロック）	講師：星月麻大氏、上野大周氏 研修方法：講義（対面）	東成区民センター	185分	7名
1月31日 ～3月31日	人権研修	㉑	区民啓蒙 人権啓発ビデオ ・「インターネットと人権 ～障害者にも障害者にもなるために～」 (3/4) 【ドラマ 障がい者人権啓発をインターネット上に公開してしました事件】（字幕あり） ・「外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる～」 (3/5) 【ドラマ 障がい者で見られる差別や差別】（字幕あり） ・「わたしたちが伝えたい、大切なこと ～アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～」 (2/4) 【手紙を読むことはありますか】（字幕あり）	研修方法：オンライン（動画視聴）	—	約30分	3名
2月1日 ～2月14日	人権研修	㉒	企業トップクラス研修会	講師：志本正樹氏、大阪労働局総務課 課長 研修方法：オンライン	—	120分	1名
2月7日	人権研修	㉓	労務・人権啓発講座（Eブロック）	講師：石元清美氏、松好麻紀子氏 研修方法：講義（対面）	阿倍野区民センター	180分	2名
2月26日	人権研修	㉔	大阪・関西万博とSDGs	公編社団法人2025年日本国際博覧会協会 企画課 持続可能性部 企画課 講師 伴代敦一 氏	XCON中央広場センター	120分	1名

*区分：

- ① コミ協（本部）独自で行う研修
- ② 所管局が主催する研修
- ③ 市民局が市役所として実施している事業（啓発ビデオ活用会等）
- ④ 区が中心となって実施している事業（人・生・あふれあふれプロジェクト、人権啓蒙）
- ⑤ 大阪市市民人権推進協議会が実施している事業（事業主のつどい、人権問題入門セミナーなど）
- ⑥ その他：上記に当てはまらないもの
- ⑦ 既報内研修（OIT）で実施している研修

